

【取扱注意】

令和4年2月18日まで非公開

(公共施設適正化検討委員会)

R4.1.27
部長会議

1

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会 施設整備計画の検討状況について



前回の「やまびこ国体」で建設された長野運動公園総合運動場
総合体育館（昭和53(1978)年 竣工）



サッカー・ラグビーの競技人口増加に伴い、多くの市民に利用
されている千曲川リバーフロントスポーツガーデン
（平成2(1990)年 開設）

令和4年 1月

文化スポーツ振興部スポーツ課国民スポーツ大会準備室

これまでの経過

■ 競技及び施設選定の基本方針（平成30(2018)年7月2日 決定）

競技の選定に先立ち、本市では「競技及び施設選定の基本方針」を以下のとおり定め、競技団体や長野県準備委員会等と競技等選定の調整を行ってきた。

- 1 本市における大規模な大会開催実績が豊富にあり、競技団体と市の連携が十分にとれること
- 2 競技が市民に広く親しまれており、国体開催のレガシーが残ることが期待できること
- 3 競技の開催要件を満たす施設があること。また、開催を機に利便性向上や長寿命化等の整備が見込め、本市のスポーツ振興に資する施設として残ること

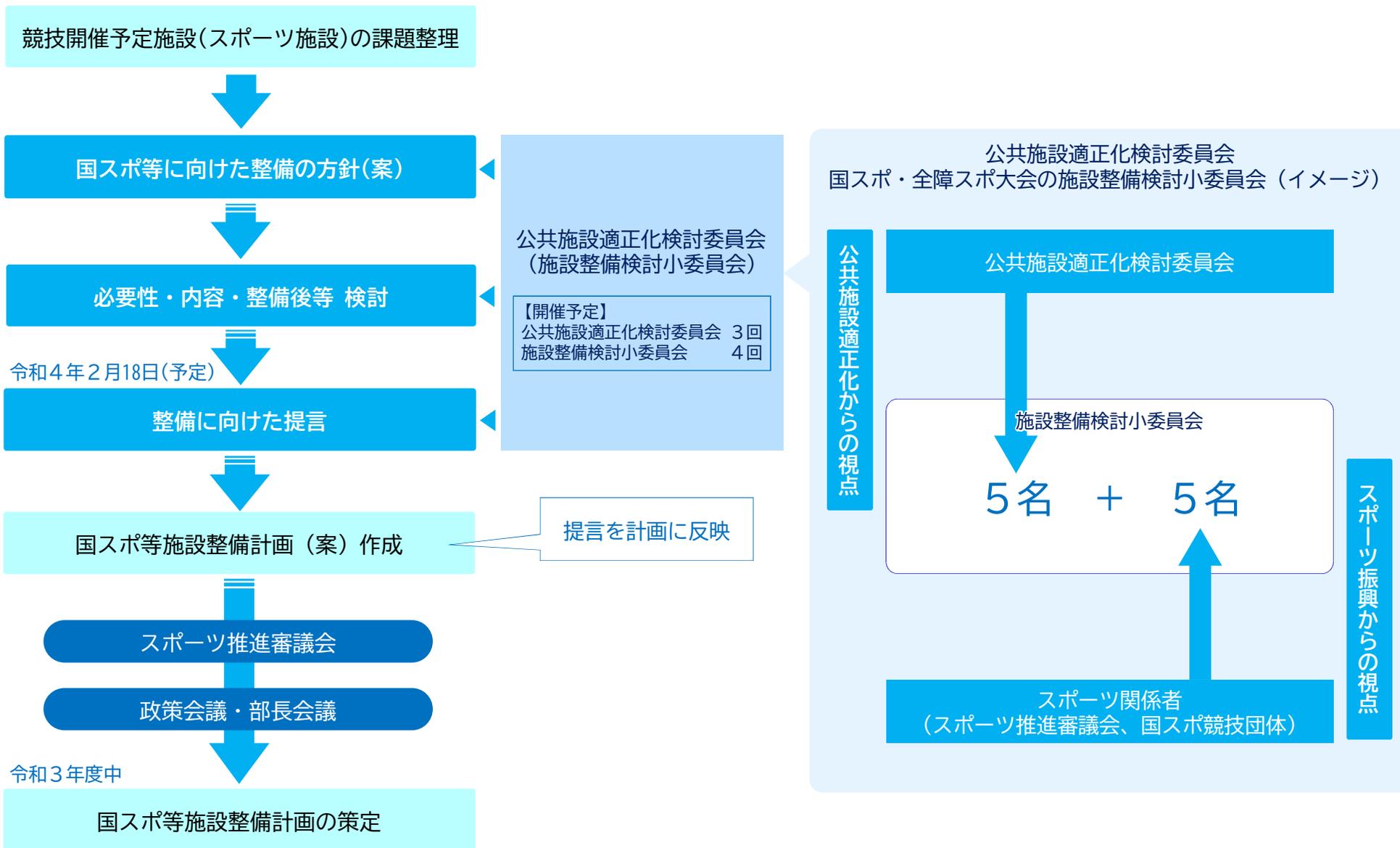
■ 国民スポーツ大会施設整備方針（令和2(2020)年7月1日 決定）

本市における実施競技が概ね内定したことから、国民スポーツ大会の競技会場となる施設の整備を検討するにあたり「競技及び施設選定の基本方針」で定めた「開催を機に利便性向上や長寿命化等の整備が見込め、本市のスポーツ振興に資する施設として残ること」に基づき、本市の財政状況を踏まえつつ以下のとおり施設整備方針を定め、施設整備計画を策定していくこととした。

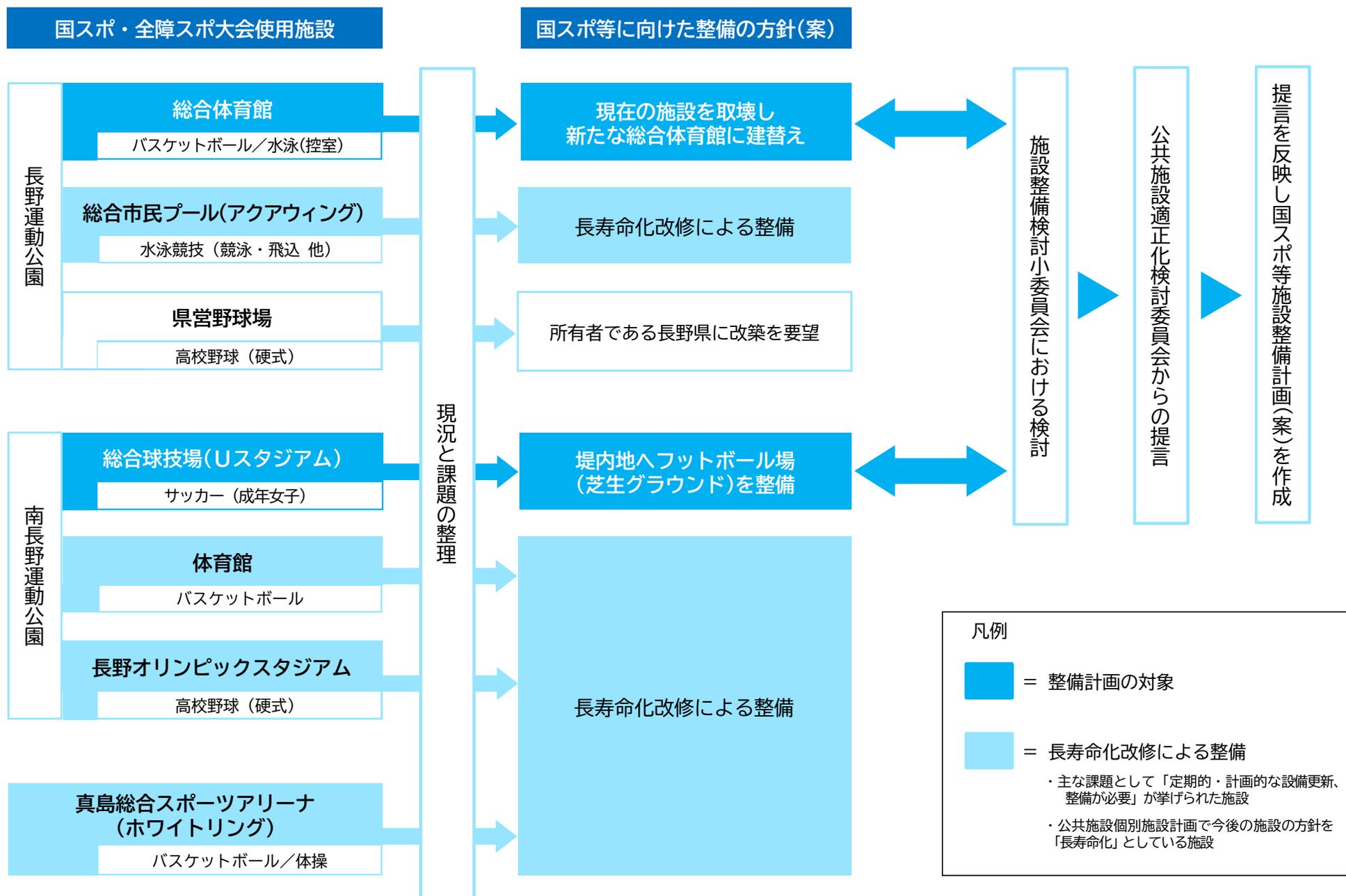
- ・国民スポーツ大会の開催に必要な施設整備であること
- ・本市のスポーツ施設が抱える課題を解消できる施設整備であること
- ・国民スポーツ大会終了後も市民に有効に活用される施設整備であること
- ・国民スポーツ大会の施設整備の対象となる補助、助成制度を最大限活用する施設整備であること

施設整備計画の策定

施設整備計画策定までのながれ



公共施設適正化検討委員会小委員会での検討状況 ①



公共施設適正化検討委員会小委員会での検討状況 ②

整備の方針(案)	解決すべき課題	小委員会における主な意見	
長野運動公園 総合体育館 ▼ 建替え	<ul style="list-style-type: none"> ■ 施設の老朽化 ■ 空調・トイレ等設備の不備・不足 →ホワイトリングに開催希望集中 ■ バリアフリー化不足 ■ 指定避難所としての機能不足 ■ 駐車場不足(長野運動公園全体) 	整備の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・かなり老朽化しており、利用者も多いため建替える必要がある
		施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公式大会の開催等で利用しやすく、バリアフリー等今まで不足していた機能を有すること
		整備後	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの市民に利用されるようにすること ・災害時に拠点となる施設であることを示すこと
南長野運動公園 総合球技場 (長野Uスタジアム) ▼ 堤内地への フットボール場整備	<ul style="list-style-type: none"> ■ 使用頻度の高さ、芝生圃場不足 →芝生のコンディション維持困難 ■ 練習会場となるサブピッチ不存在 →大規模大会(試合)の開催が困難 ■ Uスタジアムだけでは国スポ開催が不可能 ■ リバーフロント※の度重なる水害 ■ 市内競技者の練習・競技環境不足 ■ 駐車場不足(南長野運動公園全体) 	整備の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・リバーフロント※は度々水害を受けており、国スポの開催もできないことから、機能の移転が必要
		施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・リバーフロント※の機能移転とすると数面必要 ・高頻度に使用でき維持管理費も安価な人工芝が必要
		整備後	<ul style="list-style-type: none"> ・リバーフロント※の維持管理を見直し、芝生グラウンド全体にかかる財政的な負担を減らすこと
	全体(共通)	整備の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・国スポの後もスポーツ振興のために不可欠な施設だという説明が必要
		施設の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・国スポ開催のための国庫補助等がどのように活用できるのかを示すこと
		整備後	<ul style="list-style-type: none"> ・競技団体等と連携し、整備後の本市スポーツ活性化や健康増進などに取り組むこと

整備に向けた「提言」としてまとめ

※ リバーフロント=千曲川リバーフロントスポーツガーデン

今後の予定

年度	月 日	項 目	内 容
令和3年度	2月15日	市議会政策説明会	検討状況の説明
	2月18日	公共施設適正化検討委員会	提言決定（公開）
	3月14日	スポーツ推進審議会	施設整備計画案決定（公開）
	3月24日	政策会議	施設整備計画案協議
	3月30日	部長会議	施設整備計画協議・決定
令和4年度	4月上旬	市議会政策説明会	施設整備計画説明
	6月	市議会定例会	補正予算案提出

令和4年度

中央競技団体の正規視察・整備対象施設の基本計画策定・国庫補助に向けた協議

令和5年度

整備対象施設の実施設計

令和6～8年度

整備工事実施

※ 令和9年度：リハーサル大会開催